



騒音の防止の方法変更届出書

着工予定年月日の30日前までに → 令和〇〇年△月□日  
 杉並区長 あて

住所 杉並区阿佐谷南〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇株式会社  
 代表取締役 〇〇△△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
 (法人にあっては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

騒音規制法第8条第1項の規定により、騒音の防止の方法の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社杉並工場 電話番号 03-3312-〇〇〇〇		※整理番号	
工場又は事業場の所在地	(〒166-〇〇〇〇) 杉並区阿佐谷南〇-〇-□		※受理年月日	年 月 日
△騒音の防止の方法	変更前	変更後	※施設番号	
	別紙のとおり。		※審査結果	
			※備考	

- 備考 1 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。  
 2 ※印の欄には、記載しないこと。  
 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

図面等を用いて変更内容を記載すること。  
 なお、騒音の増加を伴わない場合は届出不要です。

# 記入例

## 騒音防止の方法

工場又は 事業場の 建物構造の 概要	構造	<b>RC造</b>
	階数	<b>4階建て</b>
	外壁	<b>コンクリート</b>
	内壁	<b>穴あきボード（グラスウール 100mm）</b>
	天井	<b>穴あきボード</b>
施設、機械 自体の騒音 防止の方法	<b>機器設置場所にコンクリート基礎を設ける。 機器内部にて防振装置を設置している。 送風機を消音チャンバーで覆っている。</b>	
屋内の騒音 防止の方法	<b>接続するダクトを消音ダクトとし、消音エルボ、消音チャンバーを系統の途中に入れる。</b>	
屋外の騒音 防止の方法	<b>防音フェンスで全体を囲い、防音フェンスの上部に干渉型消音装置を設置する。</b>	
その他	<b>添付書類</b> ・騒音防止の方法 ・機器の配置図 ・機器の仕様 <b>上記には様式はありません。</b>	